

火の魂ファミリーの皆いつも本当にありがとう。

今年もあつという間に1年が終わろうとしています。

今年も残りわずかですが、体調を崩さないように健康管理していきましょう！

さて今月の社長からの手紙は、改めて火の魂カンパニーの1年を振り返りたいと想う。

今年は何と言っても新型コロナウイルスで生活の変化を強いられた1年でした。

それは、火の魂カンパニーとしても、一人ひとり個人の生活も大きく変わり、去年まで出来たことも、今年は何かと三密を避けて人と会うという行為ですら考えなければなりませんでした。そもそも社会活動は人に会うことで成り立つことが殆どで、なるべく人と接触しないように会社や学業などを回さなければならないと混乱した人も多と思います。私の考えとしては、この新型コロナウイルスをどう捉えるかで企業や人の真価が問われるし、こんな状況だから出来ること、今だから変化できることに意識を切り替え、変化に対応できる新しい取り組みにチャレンジした1年でした。この考え方は、非常に重要で環境や他人の責任にしても、何も変わらないし思いつく事や考え方は愚痴や言い訳しか出てきません。これでは何一つ良くなならないし、負のスパイラルに入るだけです。むしろ負のスパイラルにいる人は自分の行動ではなく、他人の行動に目が行く人ですね。正しくは好循環するスパイラルに自分のみを起きたいのなら、やはり変えるべきことは、他人ではなく自分自身の行動であり、自分が成長し自分が今やるべきことに集中するしかないのです。

今年1年で厳しい状況であることは変わりませんが、火の魂カンパニーとしては今だから出来たこと、今しかできないチャレンジや変革を積極的に取り組んだ1年になりました。非対面式の人財育成の構築、面接や面談も会わずにして効果性を高める仕組みも作りました。社員教育の時間も費用も前年比の約5倍以上投資し、人の定着率も格段に向上させることが出来ました。変化を求められる時だから故に成長を望む私達にとっては、丁度良いと言っては語弊を招きますが、社員が成長するという意味では、1年を振り返ると総じて過去最高の「人財の成長」が出来た年となりました。人は変化を恐れるものですが、変化を恐れたら何も変わらないし成長もない。来年も変化することが多いならば、思い切って変化を楽しみお勇気を持つこと。

小さな子どもたちの成長が早いのは、世間体とか他人の意見にとらわれず変化を恐れず、何にでもチャレンジする勇気があるから。2021年も大きく変化を求められる1年になります。火の魂カンパニーは私が先頭に立って、変化を恐れず新しい生活スタイルに柔軟に対応し、進化する1年に必ずします。

皆さん今年1年も私の夢に協力して頂き本当にありがとうございました。

来年もどうぞ宜しくお願いします。